

バリアフリー教室（小樽会場）実施概要

1. 開催日時：平成30年7月9日（月） 9：00～12：00
2. 会場：小樽フェリーターミナル、バリアフリー適合船「はまなす」船内
3. 参加者：小樽市立花園小学校5年生・教員（52名）
新日本海フェリー株式会社社員（2名） 計54名
4. 主催：国土交通省 北海道運輸局
5. 共催：新日本海フェリー 株式会社、公益社団法人 北海道海事広報協会
国土交通省 北海道開発局
6. 協力：NPO法人 手と手、NPO法人 プリズムさっぽろ
7. 後援：北海道、小樽市、小樽市教育委員会
社会福祉法人小樽市社会福祉協議会
8. 実施概要：バリアフリー適合船であるフェリー船内を使用して、視覚障がい及び車いすの擬似・介助体験を行い、困っている人に対して、実生活の中でどのようなお手伝いが出来るのかを学んでいただいた。体験学習後には北海道開発局によるミニ講座を行い、スライドを用いて道路のバリアフリーについて学んでいただいた。また、新日本海フェリー株式会社より船内見学を実施し、船に関する知識を深めていただいた。



9. アンケート結果より抜粋

- 今回の体験を生かして、しょうがい者や車いすの人などに声をかける自信がわきました。
- バリアフリーについてとてもよく分かりました。障がい者の気持ちになると、不安だったり、不べんだったりしました。今回の学習のおかげでバリアフリーについて、興味がわいてきました。
- 障がい者の気持ちが理解できて、船内にある様々な工夫が見れて、苦労がわかりました。心のバリアフリーのことを大切にしようと考えました。